

三井のすまいオーナーのための快適ライフスタイル通信

MITAS

VOL.13
2023 MAR

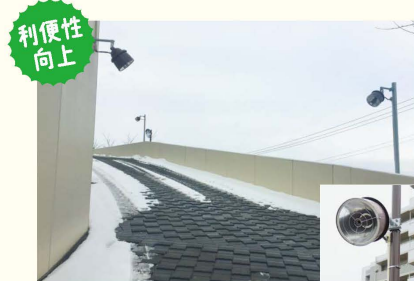
[特集]

みんなで決めたリニューアルで
住まいの価値アップ!



サービス実例集

最新設備のほかにも、利便性向上のサービスなど、皆さんが暮らしやすい環境をサポートするためにさまざまなリニューアルを導入しています！



融雪機
冬の降雪や路面の凍結対策に融雪機を導入。歩行者の転倒や車のスリップを防止させます。



LED照明
年間の電気代をおさえ、長く住まうからこそ抑えておきたいランニングコストの削減につながります。



バリアフリー
エントランスや階段などにスロープや手すりを設けることで、誰にでもやさしいマンションに。



スライド式ラック
スライド式ラックにすることで駐車できる台数を増やし、自転車の出し入れが楽になります。



宅配ロッカー
不在時にも荷物を置いていってもらえます。到着をインターホンで確認し、認証キーで安全に受け渡します。

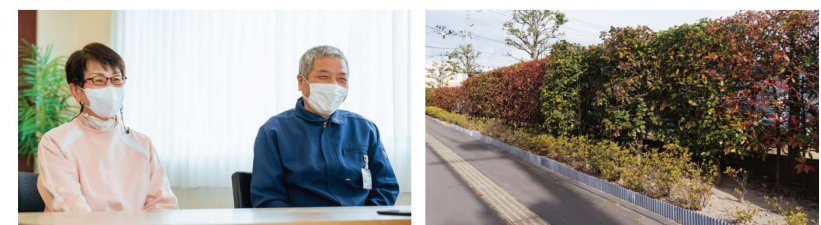


モニター付きインターホン
来訪者を高精細なモニター映像で確認。親機では不在時の来訪者を動画で保存・確認できます。

※他マンションでのこれまでの導入事例

暮らしを支える『縁の下の力持ち』

都心から少し離れ落ち着いた立地にある緑豊かなマンション「パークシティーイーストアイランド」。配属されて14年目になる冷静沉着で安定感がある鈴木さんと、5年目のいつも明るくパワー溢れる谷口さん。居住者の方に気持ちよく過ごしてもらうため、清掃はこだわりを持つお二方。ゴミ収集に来てくれる清掃業者の方からも「このマンションはいつも綺麗だね！」と感謝されるほど。先日の成人式の日にはこんな嬉しいエピソードも。鈴木さんがこのマンションで働き始めたときは5歳だった女の子が、ご家族と一緒に成人式へ向かうとき「一緒に写真撮りましょう！」と声をかけてくれて2人で写真を撮影。「そんな風に声をかけてもらえるのは嬉しいし、子どもが成長していく段階を見られるのは幸せなこと。」と鈴木さん。「私たちは居住者の方の変わらない日常を守ることが勤め。皆さまが不便なく暮らせる環境をつくっていきます。」とのことでした。



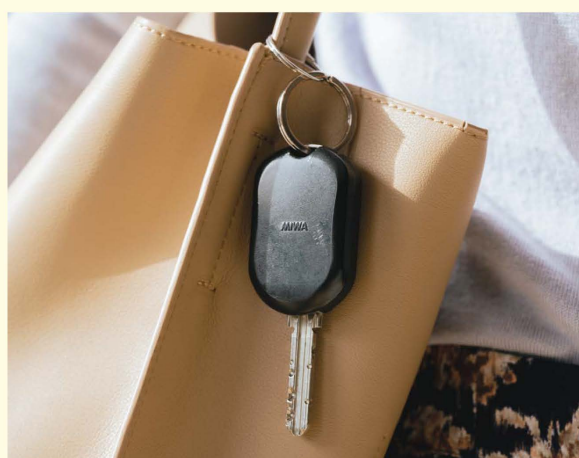
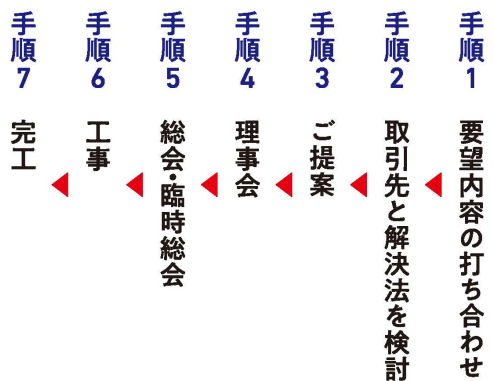
景観を保つのはもちろん、歩道と接している植栽は伸びすぎると歩行を妨げるのでこまめにお手入れ。鈴木さんのことを「植栽管理員」と笑ってお話する谷口さん。

こんにちは
私たちが
ライフサポーター
です Vol.4



パークシティーイーストアイランド (左から)鈴木さん、谷口さん

リニューアルの手順



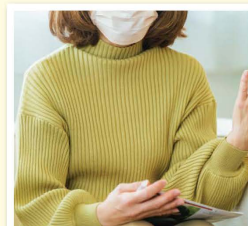
靴に入れるだけで解錠できるRaccessキー

Sさん／導入前は小さなお子さんを抱っこしている方や、重たい荷物を持った高齢の方が大変そうにしていたのですが、今は随分楽になったとの声をよく聞きます。私も鍵を回す手間が省けてとても楽になり、毎日ありがたく使わせていただいています。

時代に合った住まいに変化し続ける 住み続けたいマンションへ

3か所の解錠ポイントのうち2か所が楽に通過できますし、エントランス前で鍵を探す手間も省けます。懸念事項が全てクリアになるのでこれしかない！と思いついたところ、理事会・総会にて承認いただくことができました。

みんなで決めたリニューアルで 住まいの価値アップ！



●元理事長Sさん



●本物件担当の橋沼さん
[三井不動産レジデンシャルサービス東北]



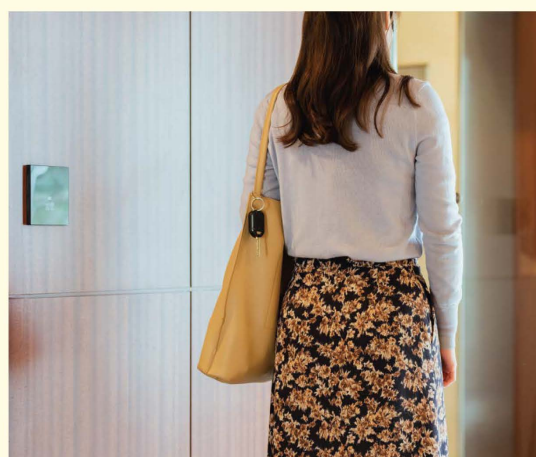
今回
導入したのは
こちら！

便利なセキュリティシステム 「Raccessマルチリーダ」

キーをカバンなどに入れたままでもエントランスドアを解錠できるシステム。ハンズフリー機能で、マンション内のセキュリティゾーンがラクにアクセス可能に。



Sさん／担当の橋沼さんは全て先駆けて行動してくれましたのでとても助かり、感謝しています。
橋沼さん／今後も住まいの利便性を上げるために課題に対して最善の方法をご提案し、マンションの資産価値を高められるよう邁進していきたいと思えます。



約1.8mの距離から探知して解錠

Sさん／台の設置について住民の皆さまの意向・意見を伺っていると懸念事項もあつて一筋縄ではいきませんでした。景観が損なわれる：ぶつかって怪我をする恐れがある：台を置いたとしてもコロナ禍で衛生的に心配：等のさまざまなご意見も。

橋沼さん／居住者の方からエントランスの鍵を開けるときに荷物を置く台を設置してほしいとの意見をいただいたことがきっかけでした。導入前は両手が塞がっているときに、一旦荷物を床に置いてから鍵を回してオートロックを解除していました。

よりよい住まいを 目指したい！ 実現までは紆余曲折も

今回取材したのは、三井不動産レジデンシャルサービス東北が管理する宮城県仙台市宮城野区のパークシティーイーストアイランド。竣工から16年目となる本物件でリニューアルしたのはエントランスのハンズフリーシステム。利便性向上のため、昨年工事を実施しました。設置までの経緯やリニューアルのメリットを当時の理事長さんと本物件の担当者である橋沼さんに伺いました。

リニューアル後の 居住者の声

買い物した後、両手が塞がってもそのまま入れて便利。

わざわざ鍵を探す手間が省けて楽チン！

ベビーカーを押しながらでもスムーズに出入りできて嬉しい。

複数人が一度に通る場合にも、混雑しないのが良い。

非接触なのでコロナ禍でも安心！



設置した「Raccessマルチリーダ」